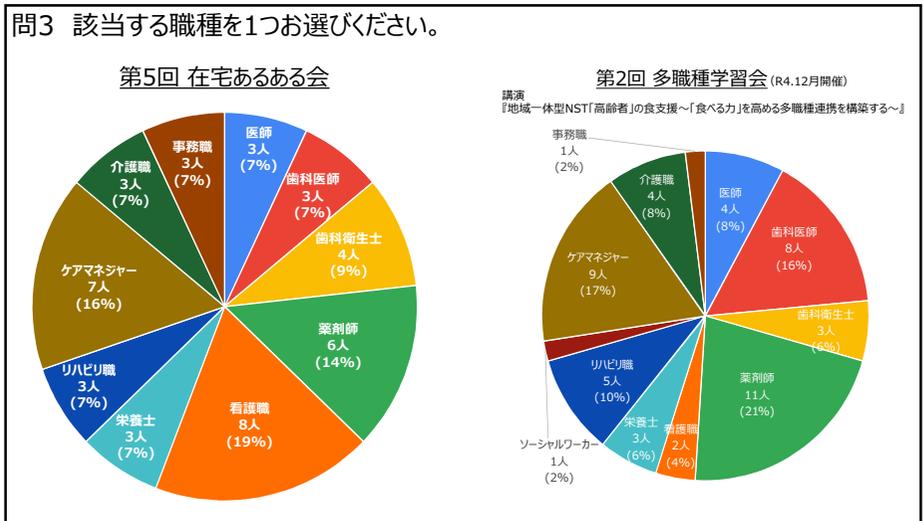
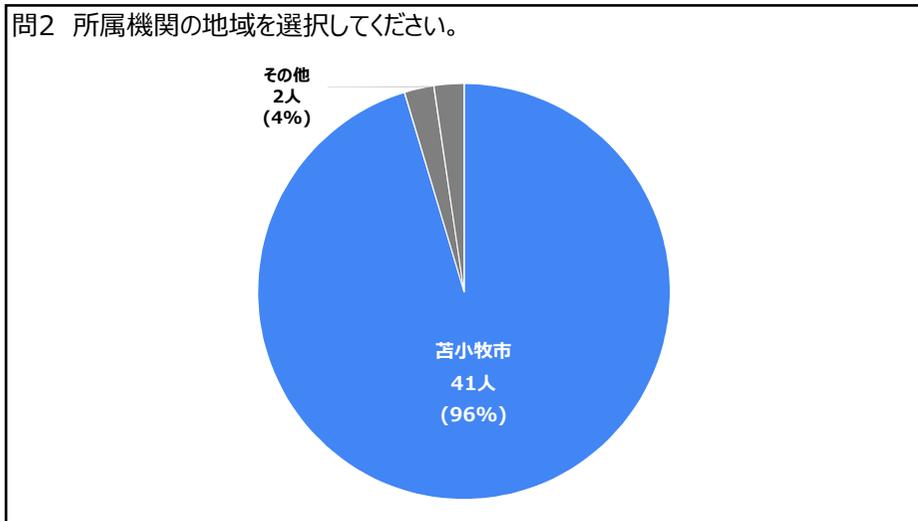
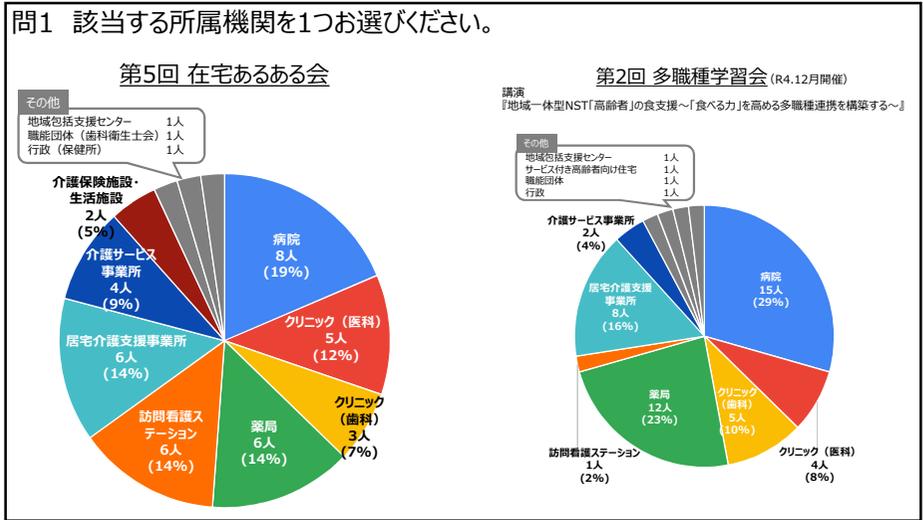


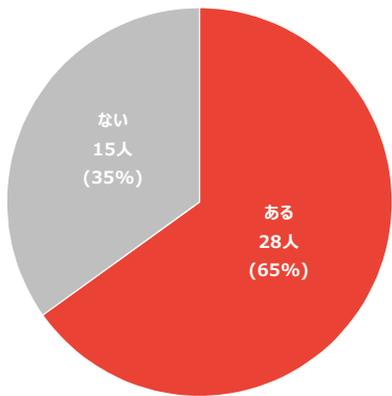
令和5年2月14日（火）開催

第5回 在宅あるある会 アンケート結果

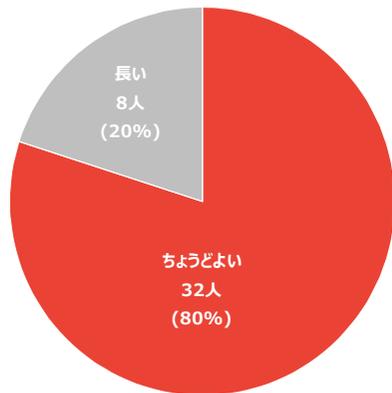
参加者 70人
有効回答 43件
回答率 61.4%



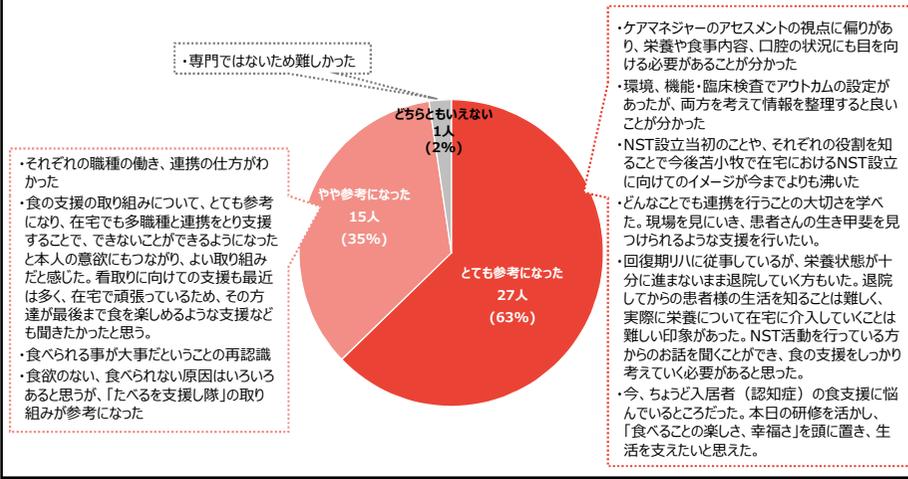
問4 この一年間で在宅医療に関わったことがありますか。



問5 在宅あるある会の時間はいかがでしたでしょうか。

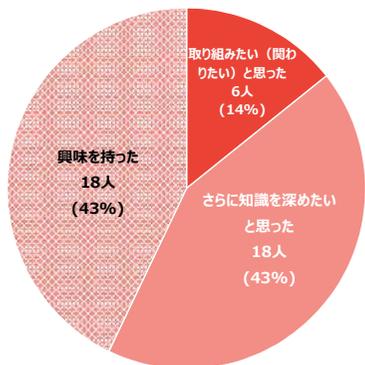


問6・7 講演は参考になりましたか。また、その理由について教えてください。



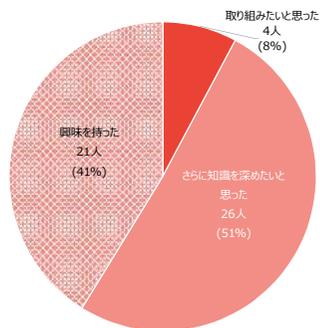
問8 今回の在宅あるある会に参加して、“食支援”についてどう思われましたか。

第5回 在宅あるある会



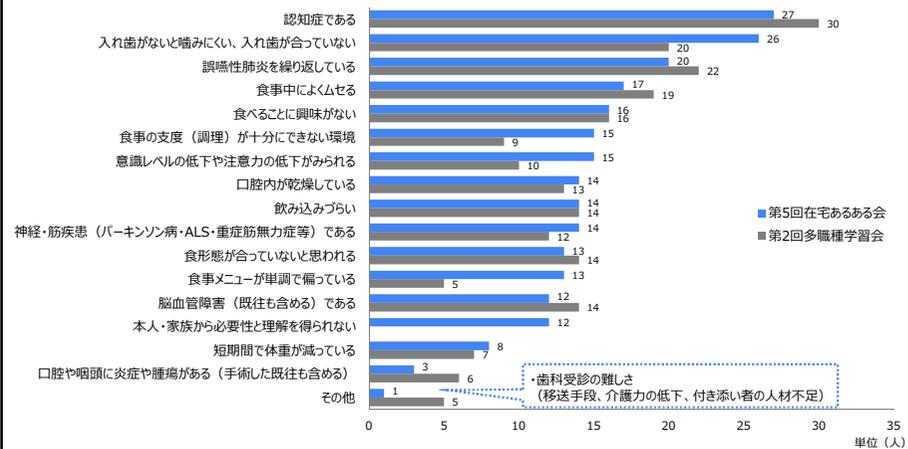
第2回 多職種学習会 (R4.12月開催)

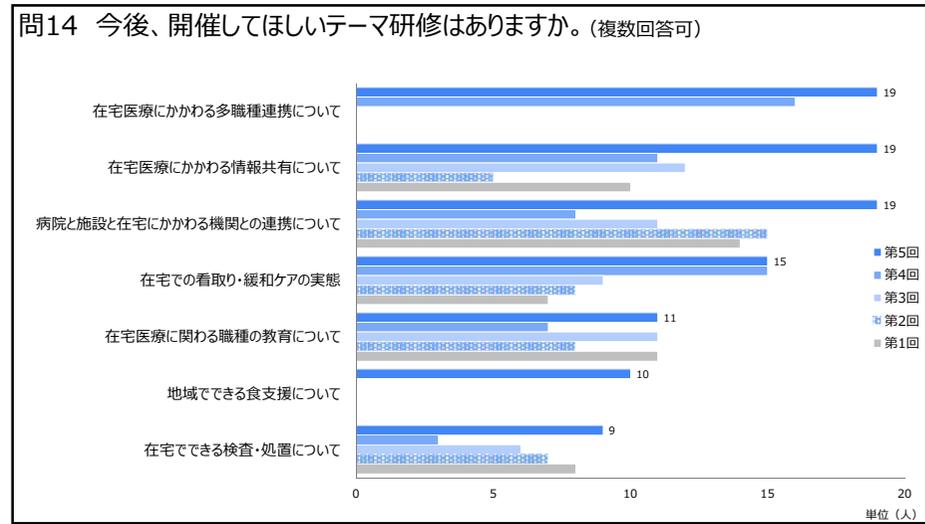
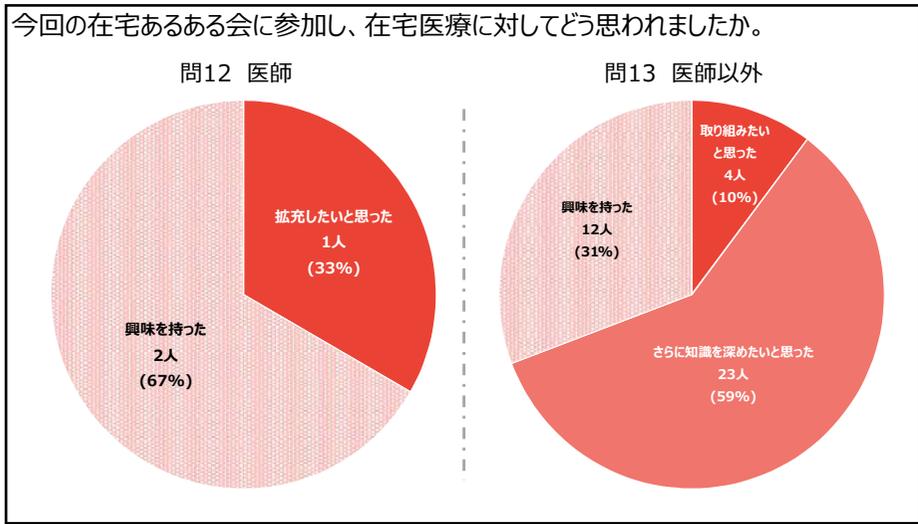
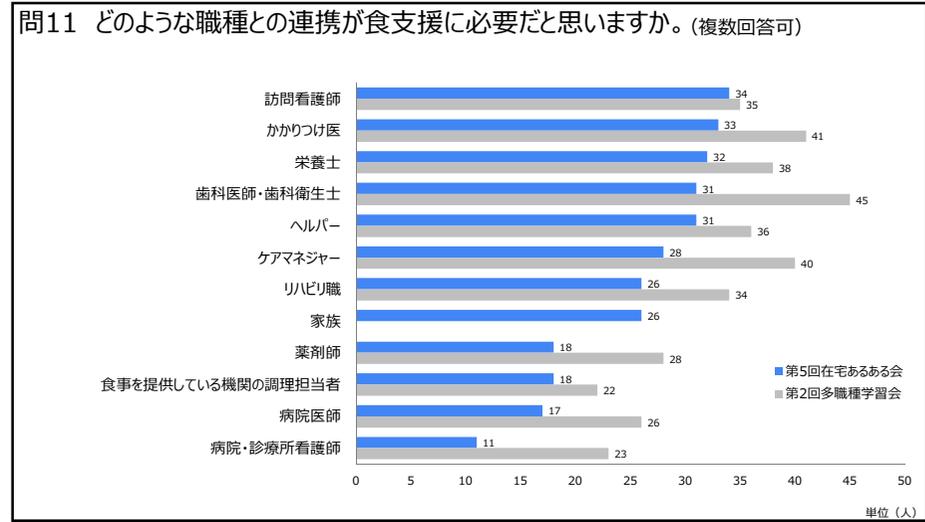
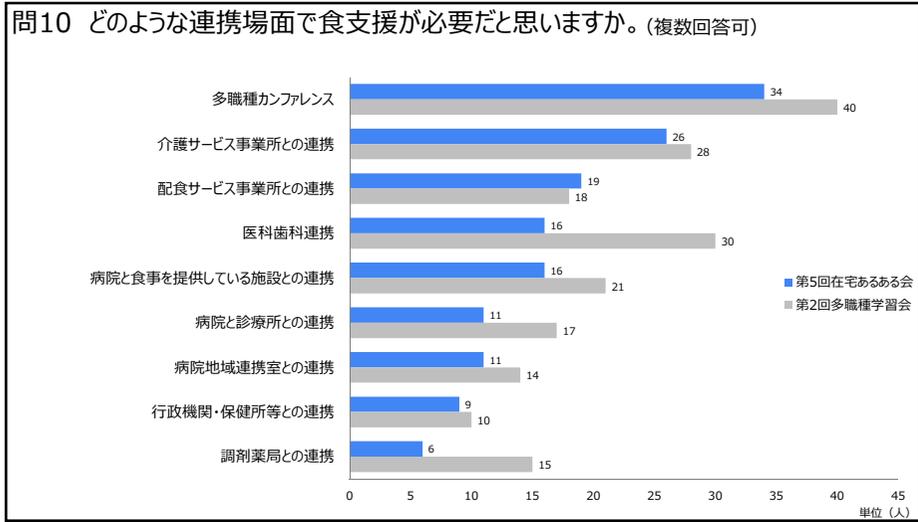
講演 『地域一体型NST「高齢者」の食支援～「食べる力」を高める多職種連携を構築する～』



問9 患者・利用者の食支援に関して経験した困った状態・状況を教えてください。

(複数回答可)





問15 今後、在宅あるある会で取り上げてほしい内容があればご記入ください。

- コロナ禍でもあるが、連携の場があるといい
- 在宅医療のコストの算定について教えてほしい
- 認知症状進行みられる方の、独居生活を続けていく為の支援について
- 訪問診療の医師が担当人数的に対応できないが、在宅療養を希望している場合
- 嚥下障害のスクリーニング

問16 その他、在宅あるある会についてのご意見、ご質問があればご記入ください。

- いつもいろんなテーマで開催いただき感謝申し上げます。
今回は自分にとってはわからないことでしたが、現場では必要な情報だと思います。
わからない者にも学びの機会を与えていただきありがとうございました。
- できるだけ参加したいと思います。